

## 年頭のご挨拶

特定非営利活動法人 年金・福祉推進協議会  
理事長 紀 陸 孝

新年明けましておめでとうございます。

皆さま方におかれましては、コロナ禍で大変な生活を余儀なくされておられることと存じますが、新しい年が幸多き一年でありますようお祈り申し上げます。

「Web年金広報」は、市区町村の国民年金の担当者、年金委員、年金事務所の皆さま方に年金情報として、当法人が令和3年1月から毎月お届けしております。

「Web年金広報」は、国民年金制度が施行される昭和34年に創刊された「國民年金弘報」を始原としています。「國民年金弘報」は、市区町村長などが会員であった社団法人日本国民年金協会が、市区町村の皆さまにお届けする唯一の年金制度に関する情報紙として、昭和34年2月に新聞の形で発行されました。その後、平成17年から「こくねん弘報」、平成22年から「年金広報」、平成25年からWeb版の「年金広報」と変遷を経て、今日まで60年以上にわたり年金情報を提供してまいりました。

当法人の設立前は、平成22年1月の日本年金機構の設置など年金制度を取り巻く環境が激しく変化する中で、年金制度の普及・啓発活動は極めて縮減され、これが年金制度に対する不安・不信をもたらす大きな要因であろうと存じます。こうした状況を改善するためには、公的年金制度をはじめとする社会保障制度の積極的な啓発・広報活動が不可欠であり、広く志を同じくする方々と共同し、特定非営利活動法人として効果的かつ永続的な活動を企画し、平成25年12月に当法人を設立した次第です。

当法人のこれまでの事業としては、市区町村の国民年金のご担当者を対象とした「国民年金実務セミナー」(厚生労働省地方厚生局、日本年金機構の後援)、「被用者年金制度の一元化セミナー」などのセミナー事業、年金委員の活動支援(情報提供、財政支援、地域型年金委員会連絡協議会の設置など)、「国民年金実務担当者ハンドブック」の発行などに取り組んでおります。引き続き、法人設立の趣旨を踏まえ活動する所存ですので、皆さま方のご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

皆さま方のご健康とますますのご発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶に代えさせていただきます。

# 年頭所感

日本年金機構  
理事長 水島 藤一郎

令和5年の新春を迎えるに当たり、謹んでお慶び申し上げます。

また、日頃からの年金事業運営へのご理解とご協力に厚く御礼申し上げます。

令和5年は、令和元年から始まった当機構第三期中期計画の最終年度に当たります。第三期中期計画は「未来づくり計画」とし、この4年間、「日本年金機構の未来をつくるとは」というテーマと向き合ってきましたが、その答えは、基幹業務を完璧にやり遂げることにより、お客様の安心と我が国社会の安定に貢献することであると考えております。

「未来づくり計画」の最終年度である令和5年は、組織目標を「制度を実務にー全ては現場からー」とすることとしました。「制度を実務に」は、組織統合のコンセプトであり、組織のDNAとしてこのことを確認し、共有してほしいという願いを込めたものです。また、「全ては現場から」は、無年金者、低年金者の発生を防止し、制度の公平性を維持し、正確に給付するという当機構のミッションを実現し、本部は現場のために、現場はお客様のために、年金制度の正確で適正な運営を組織一体となってやり遂げ続ける決意を表したもので

以下、組織目標の実現に向けた重点取組施策4点をかい摘んでご紹介いたします。

まず、基幹業務の重点項目として、国民年金においては現年度給付率の12年連続の向上と最終納付率80%台の安定的確保、厚生年金保険においては更なる適用の適正化に向けた事業所調査の実施や収納率の着実な向上、年金給付においては年金相談等の増加への対応と正確な給付に向けたお客様相談室の体制整備を進めてまいります。

2点目は、「オンラインビジネスモデルの確実な推進及び利用促進」として、オンラインビジネスモデルを確実に推進するとともに、多くのお客様に使っていただける、利益実感のあるデジタルサービスを提供してまいります。

3点目は、「安定的な現場体制の確立」として、業務量調査、職種毎の役割整理等の施策を実施し、拠点毎の資源配分の適正化を図ってまいります。

4点目は、「働き方改革・女性活躍の促進」です。安定した組織運営にはこれらの促進が不可欠であることから、時間外勤務の削減、女性管理職比率の更なる向上、離職要因の分析等を通じた定着率の一層の改善を進めるほか、施策の原点を掘り起こすため現場の職員も参加した取組を行ってまいります。

繰り返しになりますが、当機構に与えられたミッションは、年金制度を実務にすること、すなわち、無年金者、低年金者の発生を防止し、制度の公平性を維持し、正確に給付することです。

この当機構に与えられたミッションを通じ、国民生活の安心を支え、お客様から信頼される組織となるよう、組織一体となって全力で取り組んでまいります。

結びに、本年が皆様方にとって実り多き年となることをお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

以上